







SDGsを表面処理で実現する

有害物質の削減

人体や環境に有害な金属や化学物質

適切な管理の下で表面処理薬剤を使用し、素材の表面に優れた性能・機能を付与された表面処理品は、産業界に大きな技術的貢献をしてきました。

しかし製品に組み込まれ市場に出た処理品は適切な管理の徹底が困難である。

機材工薬品部会会員企業は、環境団体等が提言する有害物質(環境負荷物質)の規制情報(使用禁止、削減)にいち早く対応し、産業界と協力し代替技術の提案を継続的に行っています。

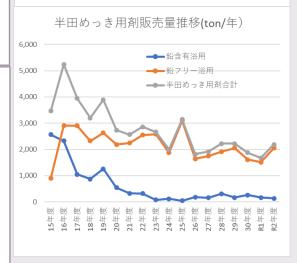
薬品部会

現在までの取組み

- ◎6 価クロム含有製品の6 価クロムフリー化。
- ◎鉛含有半田めっき用剤から、鉛フリー半田めっき用剤への転換。
- ◎亜鉛めっきにおけるシアン含有浴から、ノーシアン浴への転換。
- ◎装飾用6価クロムめっきから装飾用3価クロムめっきへの転換。

表面処理に関わる業界の、有害物質使用量削減のために、 継続的な活動を続けてきました。





私たちはこう考えます!!-機材工薬品部会・

今後の展望

- *年々強化される化学物質への規制情報をいち早くキャッチ。
- *新たな規制物質不含有、かつ従来製品と同等以上の性能を有する代替技術の開発。
- *表面処理業界への継続的な情報発信。

機材工薬品部会は上記の活動を行いながら、表面処理業界の良きパートナーとして業界発展のための活動を継続していきます。

